

平成23年4月15日
消費者庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ふろがま1件、石油給湯機付ふろがま1件、
屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（LPガス用）1件、
ガスこんろ（LPガス用）1件、石油ストーブ（開放式）1件） | 5件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うちシステムキッチン1件、照明器具1件） | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち蓄熱式電気暖房器1件） | 1件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者
委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200800445を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号A201100022）

① 事故事象

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまにおいて、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損しました。当該製品が空焚きとなった状況も含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種（下記）については、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにし、他の装置の作動点検をするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至る事故が発生していることから、同社は、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成19年7月27日にプレスリリースを行い、無償点検・改修を実施し、平成19年7月28日に新聞社告を掲載するとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシ、ポスター、TVCMやホームページ等による改修の呼び掛けを行っています。

③ 対象製品等：品目、機種名、製造期間及び改修対象台数

品目	機種名	製造期間	改修対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (バーナ型式：BM-71K、BM-71KT) (セツト型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	昭和59年7月～ 平成3年9月	243, 420
	JPS-T3、JPK-N3	平成3年8月～ 平成13年9月	257, 603
	CK-8、CK-8E	昭和60年1月～ 平成4年5月	23, 815
	CK-9、CK-9E	昭和60年11月～ 昭和62年7年	3, 840
	CK-10、CK-10S	昭和61年12月～ 平成13年9月	54, 181
	CK-11、CK-11S	昭和62年4月～ 平成11年10月	111, 085
	小計		693, 944
追焚付石油給湯器	JIB-T	昭和59年11月～ 昭和63年1月	3, 150
	JIB-2T	昭和59年10月～ 昭和63年7月	9, 093
	JIB-4	昭和58年4月～ 昭和59年8月	4, 323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	昭和58年11月～ 昭和61年7月	12, 990
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	昭和61年3月～ 昭和63年4月	30, 333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	昭和62年12月～ 平成3年12月	39, 134
	小計		99, 023

合	計	792,967
---	---	---------

※ 印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

改修率 29.3%（平成23年3月31日現在）

対象製品の確認方法：

〈型式表示場所〉 ※図は一例ですが、本体正面または側面に型式名の表示があります。



④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償点検・改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(株式会社長府製作所の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-911-870

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.chofu.co.jp/important/20070727.html>

(2) 株式会社長府製作所が製造した石油給湯機付ふろがまについて

(管理番号A201100023)

①事故事象

株式会社長府製作所が製造した石油給湯機付ふろがまにおいて、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損しました。屋外設置仕様である当該製品が屋内に設置され、吸排気が不十分であった可能性も含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種（下記）については、電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生するおそれがあることから、同社は、平成17年3月24日からホームページで、無償点検・改修を呼び掛けています。

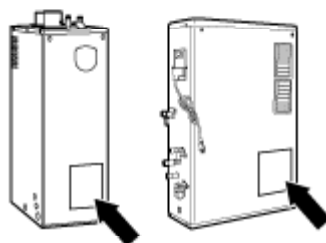
③対象製品等：品目、機種名、対象製造期間及び改修対象台数

品 目	機 種 名	対象製造期間	改修対象台数
石油給湯器	IB-422D*、IB-423D*、 IB-425DKF、IB-426D*、 IBF-422DS、IBF-423DS、 IBF-425DK、IBF-426DS、 IBF-427DS	平成8年2月 ～ 平成13年5月	80,324
	小 計		80,324
強制追焚付石 油給湯器	KIB-422D*、KIB-423D*、 KIB-425D*、KIB-426D*、 KIBF-422D*、KIBF-423D*、 KIBF-425DKA、KIBF-426D*、 KIBF-427DSA、KIBF-423DA、 SRK-423DXJ	平成8年2月 ～ 平成13年5月	114,512
	小 計		114,512
ファミリース パ	FSK-422DS、FSK-423D*	平成8年2月 ～ 平成13年5月	1,647
	小 計		1,647
合 計			196,483

※ 機種名の「*」部分については、アルファベットが続きますが、全て対象品です。

改修率 95.3%（平成23年3月31日現在）

対象製品の確認方法：



（イラストは一例です）

機種名・製造年は図の位置に表示しています。

④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、使用を中止していただくとともに、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(株式会社長府製作所の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-911-870

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.chofu.co.jp/important/20050324.html>

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：小林、中嶋、榎本、小熊
電話：03-3507-9204 (直通)

(事故情報対応チーム) 担当：金児、滝
電話：03-3507-9146 (直通)

(株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについての発表資料に関する問い合わせ先)

(株式会社長府製作所が製造した石油給湯機付ふろがまについての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、中村、野中 電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100022	平成23年3月30日	平成23年4月11日	石油ふろがま	CK-11	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品が空焚きとなった状況も含め、現在、原因を調査中。	長崎県	製造から20年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施 改修率 29.3%
A201100023	平成23年3月31日	平成23年4月11日	石油給湯機付ふろがま	KIBF-423DS	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。屋外設置仕様である当該製品が屋内に設置され、吸排気が不十分であった可能性も含め、現在、原因を調査中。	宮城県	平成17年3月24日からリコールを実施 改修率 95.3%
A201100024	平成23年4月2日	平成23年4月11日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	PH-20SX	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	山口県	
A201100025	平成23年3月28日	平成23年4月11日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-330HF	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201100027	平成23年4月3日	平成23年4月12日	石油ストーブ(開放式)	RX-299WY	株式会社コロナ	火災 軽傷2名	建物が全焼し、2名が火傷を負う火災が発生した。現場に当該製品があった。当該製品の点火時の状況も含め、現在、原因を調査中。	富山県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800445	平成20年7月10日	平成20年7月31日	システムキッチン	70.653	サンウエーブ工業株式会社	重傷1名	<p>当該製品のコーナーキャビネットの扉用のヒンジ(蝶番)で幼児が指を挟み重傷を負った。調査の結果、コーナーキャビネットの扉用のヒンジは、扉を開閉する過程でヒンジ自体に複数のすき間が生じるものであり、このいずれかに指を挟んだものと考えられる。保護者の不注意が大きいものの、注意喚起も不十分であったと考えられる。</p> <p>なお、事業者は、この事故を受けて取扱説明書に、ヒンジに触れないよう注意事項を追加記載するとともに製品に警告のシールを貼付することとした。</p>	愛知県	平成20年8月5日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A201100028	平成23年3月31日	平成23年4月13日	照明器具	AHN335089	株式会社ミツヨシ(現青垣コイズミ照明株式会社)	火災	<p>当該製品に照明を接続して使用中、照明が消え、当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。</p>	群馬県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100026	平成23年4月2日	平成23年4月12日	蓄熱式電気暖房器	火災	当該製品を使用中、当該製品背面部から発煙したため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品の電源配線と屋内配線との接続状況も含め、現在、原因を調査中。	富山県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

照明器具（管理番号：A201100028）

